

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市小鶴老人福祉センター
2 指定管理者	社会福祉法人杜の村
3 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 4,646人（前年度比30.8%） 令和元年度 15,081人（前年度比95.9%） 平成30年度 15,732人（前年度比92.3%）
	《事業》 市内に住所を有する60歳以上の高齢者に対し、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。
5 収支の状況	《費用》 （ ）は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 24,163千円 （24,210千円） ・ その他市が負担した費用 1,100千円 （ 845千円）
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円 （ 0千円） ・ その他収入 0千円 （ 0千円）
6 利用者の声	《実施状況》 令和3年2月～3月に利用者アンケートを実施した。また、講師懇談会、代表者会議、意見箱の設置などを実施した。

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや、公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえで心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な応対と分かりやすい説明を心がけている。また、毎月のセンターだより発行など、利用者への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。 さらに、利用者の意見や苦情に対し、その対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケート、意見箱の設置などにより利用者のニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。	28/28

<b>V 施設固有の基準</b>	<p>高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行なっており、利用者の主体的な企画実施に対する支援も行っている。</p> <p>また、利用者の代表者で構成する委員会を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。</p>	<p>9/9</p>
------------------	---	------------

### 三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人杜の村）による自己評価》	
<p>令和2年度の運営については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響が大きく、活動サークルを含む利用者からの自発的な利用休止や講師等からの辞退も相次ぎました。自主事業の実施にあたっては、利用者の感染やクラスターの発生を防止するため慎重にならざるを得ず、消極的なものとなってしまいました。また、新規の事業に加え、恒例行事であった日帰りバス旅行、芋煮等の食事を伴うもの、施設敷地内の清掃作業等の、利用者間のコミュニケーションを目的とした行事が中止となりました。</p> <p>一方で、センター業務の新たな方向性を実感した事例もございます。前年度から従来の座学の実施方法に柔軟性を持たせるべく、集団に対する座学講習に加えてインターネットの情報検索を利用する個別受講も可能としてきました。きっかけはセンターの個人利用を促すためのものでしたが、現在のコロナ禍においても比較的予防策を講じやすい個人利用については、今後力を入れてサービス提供に取り組んでまいります。</p> <p>また、インターネットを活用した相談業務を行うなど、利用者のニーズに沿ったソフトの充実と利用環境の改善に努め、「気軽に立ち寄り、相談のできる場所」を提供するため努力してまいります。</p>	

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>介護予防に関する取り組みの充実を掲げ、介護予防講座や健康体験教室を定期的に開催するほか、医師・管理栄養士の講話や軽運動を行うなど、利用者の健康増進に関する取り組みを積極的に行っている。</p> <p>また、利用者の代表者で構成する会議を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。</p> <p>フリーWifiの導入やパソコン指導等における個別対応などの取り組みにも意欲的であり、総合的に高く評価できる。</p>	<p>S</p>

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>「新型コロナウイルス感染症拡大防止 施設利用ルール」を策定し、感染拡大防止に留意した施設運営を行った。</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保険高齢部高齢企画課